

ごくふつうの子供を見違える様に変わらせるのは周りの大人次第！！！！

「根津栄子ピアノ指導法講座」シリーズ 第2回（全4回）

～船橋・根津栄子先生～

10月24日（水）伊藤楽器 YAMAHA ピアノシティ船橋にて根津栄子先生の講座「ごくふつうの子供を見違える様に変わらせるのは周りの大人次第！！！！」の第二回目である、「小学校低学年でやさしいショパンがひけたらうれしいな！～手遅れにさせない日々の訓練」が開催されました。

講座のタイトルにある「周りの大人次第」というのは、いつも接している両親が子どものどれくらい先を見て根気よく続けていけるか！ということ、というお話から始まりました。そして主婦であり、母であり、また指導者でもある我々には、忙しい日々をどう過ごすか「一日のスケジュールを前日に立ててしまう」、「朝の五時間半をどれくらい充実させるかがポイント！」という力強いアドバイスを頂きました。なるほど、習慣にすると効率も良くなり時間の短縮にもつながる、練習を特別のものと考えず習慣のように当たり前に。受講者の多くは自分自身や生徒さんの日々のスケジュール管理を改めて見直すことができたのではないのでしょうか。

今回は導入を終えた子供たちの次のステップについて、1.音感 2.テクニック 3.感性 という三つの柱を中心にお話頂きました。1.音感指導では、歌うことの大切さ、音感を付ける数々の「歌」、各和音や、移調によるトレーニングなどを、実際のレッスンVTRを見ながらご紹介下さいました。2.テクニック指導では、姿勢、指のフォーム、効果的な脱力法、スケール・アルペジオについて、手首の運動法、指の独立練習、タッチなど、普段自分のレッスンでも色々と試行錯誤している部分であり、大変参考になりました。3.感性の指導では、オペラのアリアを聴くことや、読書、絵や、動物・植物など様々なアプローチをお話頂きました。先生が実際に会場にお持ちになった、ファンタジーに溢れる絵本、モーツァルトのアリア、そしてブランコに揺れるぬいぐるみなど、まさに「栄子先生 World」でした！

「やさしいショパンがひけたらうれしいな！」というのが今回のタイトルにもありましたが、VTRの最後に、生徒さんがショパンを暖かい音色で弾かれていた姿が心に残りました。

（Report:羽石彩子）